

〈習得目標値の問題例〉

【小学校国語】

- 3 カタカナの部分にあたる漢字を書きましょう。
- (2) いとこからショチュウ見まいのはがきがとどいた。

【正 答】 暑中  
【正答率】 48.2%

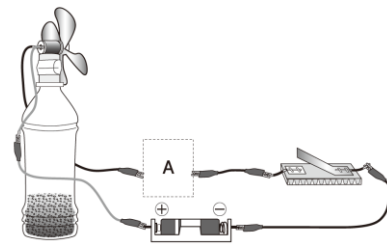
【小学校算数】

- 1 次の計算をしましょう。
- (2) 58.7 - 3.34

【正 答】 55.36  
【正答率】 57.3%

【小学校理科】

- 4 (1) Aの部分に【いろいろな素材でできた物】を入れかえながら、それぞれつなげて回路をつくり、電気を通す物と電気を通さない物について調べることになりました。
- 【いろいろな素材でできた物】について、電気を通す物には○を、電気を通さない物には×をかきましょう。

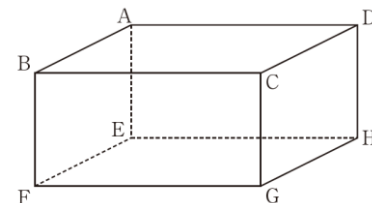


【正 答】 定規のみ×  
【正答率】 21.0%

【中学校数学】

- 7 (1) 辺CDとねじれの位置にある辺をすべて答えなさい。

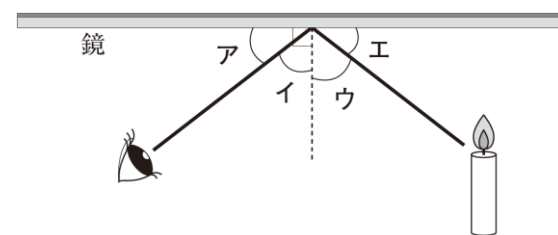
【正 答】 辺AE、辺BF、辺EH、辺FG  
【正答率】 55.4%



【中学校理科】

- 5 (1) 入射角として最も適切なものを、ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

【正 答】 ウ  
【正答率】 24.1%



【中学校英語】

- 6 (1) ( ) に入る最も適切な語を、それぞれ下のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。(写真を見ながら)
- This is a picture ( ) my tennis school.

ア with イ of ウ to エ by

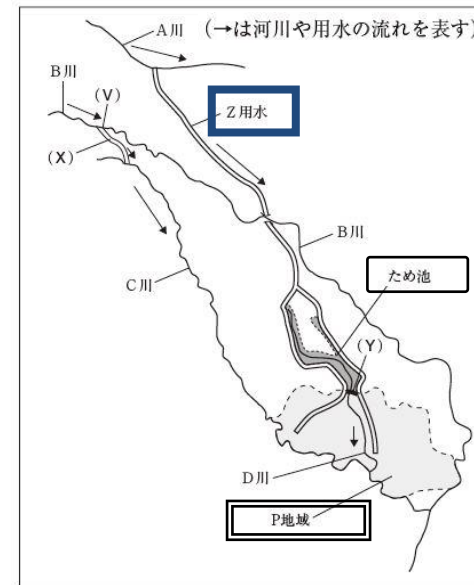
【正 答】 イ  
【正答率】 59.0%

〈読み解く力の問題例〉

【中学校社会】 ・江戸時代における用水建設の理由を推論することができる。

- 7 ひかるさんは、現在の埼玉県の一部における江戸時代の河川と用水に関する資料を集めました。

【資料1】現在の埼玉県の一部における18世紀の主な河川と用水



【資料2】現在の埼玉県の一部における江戸時代の河川と用水にかかわるおもなできごと

西暦(年)	おもなできごと
1629	B川を(V)でせき止めるとともに、水路(X)が完成し、B川がC川につながる D川の流れをせき止めるせき(Y)が完成し、ため池ができる
1727	A川を水源とするZ用水の建設が始まる ため池を新田にする開発が始まる
1728	Z用水が完成する ため池を新田にする開発が完成する

【資料3】B川とC川に囲まれた地域の状況

- 1629年より前、洪水を繰り返し、B川とC川に囲まれた地域に被害を与えていた。
- 1629年以降、洪水をおこさなくなったが、B川とC川に囲まれた地域は、農業に必要な水が不足した。
- 1629年以降、【資料1】のP地域は、ため池の水を農業に利用していた。

必要な情報を正確に取り出す力

- (1) 次の文の( )に当てはまるものとして最も適切なものを答えなさい。
- ため池は、(1)に(2)をせき止めてつくられました。

【正 答】 イ ①1629年 ②D川

【資料1】のため池の位置 【資料2】のおもなできごと

【正答率】 55.3%

複数の情報を比較・関連付けて読み取る力

- (2) ため池がつけられた理由をまとめたものとして最も適切なものを答えなさい。

【正 答】 ウ 【資料1】のP地域の農業に必要な水を確保するため。

【資料1】のP地域、【資料3】の情報

【正答率】 46.1%

意図や背景、理由を理解・解釈・推論して解決する力

- (3) Z用水が建設された理由をまとめたものとして最も適切なものを答えなさい。

【正 答】 エ ため池を新田に開発することになり、1727年以降もP地域の人々がこれまで通り農業を行えるようにするため。

ため池の新田開発、P地域の農業用水の確保

【正答率】 44.4%